

スマートフォンサイトユーザビリティランキング2025<企業サイト編> J:COMが国内企業初、2年連続2冠達成

JCOM株式会社(J:COM、本社:東京都千代田区、代表取締役社長:岩木 陽一)のスマートフォンサイトは、2024年12月17日にトライベック株式会社より発表された「スマートフォンサイトユーザビリティランキング2025<企業サイト編>」で昨年に続き2年連続の第1位を獲得しました。これにより、12月10日発表の「Webユーザビリティランキング2025<企業サイト(PC)編>」とあわせて、国内企業として初めて、2年連続の2冠を達成しました。



スマートフォンサイトイメージ

サイト全体の総合得点は98.32点で、評価軸のうち特に「全体の明快性」が99.25点の高評価を受けています。ゆとりを持たせたレイアウトで視認性・操作性を高め、情報量が多くなるページでは画像やイラストを活用するなど、テキストに頼らず直感的に把握できるよう改善に取り組みました。

今後もお客さま視点でさらなる改善に取り組むと共に、Webサイトとアプリをデジタル接点としたOne to Oneコミュニケーションを実現し、お客さま体験価値の向上を目指してまいります。

<参考>

- トライベック・ブランド戦略研究所の「スマートフォンサイトユーザビリティランキング2025<企業サイト編>」について
このランキングは、トライベック株式会社が、各業界から売り上げ上位の国内主要企業150社を対象にしたランキング<企業サイト(PC)編>150社のうちBtoC事業を展開する全7業界50社のサイトユーザビリティを5評価軸(100項目)で評価したものです。
・スマートフォンサイトユーザビリティランキング2025<企業サイト編> : <https://brand.tribeck.jp/usability/ranking/2025sp/>
・トライベック株式会社のニュースリリース : <https://www.tribeck.jp/newsrelease/2024/20241217.html>

JCOM株式会社について www.icom.co.jp/

JCOM株式会社(ブランド名J:COM、本社:東京都千代田区)は、1995年に設立された国内最大手のケーブルテレビ事業・番組供給事業統括運営会社です。ケーブルテレビ事業は、札幌、仙台、関東、関西、九州・山口エリアの11社65局を通じて約572万世帯のお客さまにケーブルテレビ、高速インターネット接続、電話、モバイル、電気、ホームIoT等のサービスを提供しています。ホームバス世帯(敷設工事が済み、いつでも加入いただける世帯)は約2,338万世帯です。番組供給事業においては、14の専門チャンネルに出資及び運営を行い、ケーブルテレビ、衛星放送、IPマルチキャスト放送等への番組供給を中心としたコンテンツ事業を統括しています。
※世帯数は2024年9月末現在の数字です。

J:COMのサステナビリティ

J:COMでは、事業活動を通じたサステナビリティ経営を推進しています。お客さまの豊かな「暮らし」を支える企業として、持続的な「地域社会」へ貢献を行い、その土台である「地球環境」と関わるすべての「人」を対象として、4つのマテリアリティと、さらに具体化した12のサブマテリアリティを2023年度に再設定しました。

<本事業と関連するマテリアリティ>

マテリアリティ:「心地よく心を動かすサービスの提供と企業価値の向上」 サブマテリアリティ:「暮らしのデジタルイノベーション」
デジタル技術を活用したイノベーションへの取り組みを行うとともに、サービスをより快適に使っていただくためのCX向上に努め、すべての人が心地よい暮らしを実現できるサービスを提供します。

